



小中高校生ポスター発表のご案内 ～未来の研究者の皆さんへ～

発表内容について

宇宙や生き物、人の暮らしや環境に関わる研究や探究活動を幅広く募集します。

宇宙そのものをテーマにした研究はもちろん、植物・動物・微生物・人・環境などに関する研究であっても、「宇宙ではどうなるだろう?」「月や火星で暮らすためにはどのような工夫が必要だろう?」など、宇宙とのつながりや未来への展開について考えられる内容であれば歓迎します。

例えば、

- 宇宙環境が生物に与える影響
- 月や火星での植物栽培や食料生産
- 宇宙における微生物や生態系の働き
- 宇宙における人の健康や暮らし
- 地球環境と宇宙環境の比較
- 生物の優れた性質を宇宙で活用するための研究

など、幅広いテーマで発表いただけます。

研究が完成していなくても構いません。途中経過や今後の研究計画について議論したい発表も歓迎します。

大会長からのメッセージ

宇宙生物科学は、「宇宙で生命や人はどのように生き、暮らしていくのか」を探究する学問です。しかし、その答えは宇宙だけではなく、私たちが暮らす地球の自然や生命を理解することから始まります。

皆さんが学校で取り組んでいる植物、動物、微生物、人、環境などに関する研究や探究活動は、未来の宇宙探査や、月・火星で人が暮らすための技術につながる可能性を秘め

ています。

「この研究は宇宙ではどうなるだろう？」

「月や火星でも役に立つだろうか？」

「宇宙で人や生き物が暮らしていくためには、どんな工夫が必要だろう？」

そんな視点を少し加えるだけで、研究はさらに広がります。

研究が完成している必要はありません。新しい発見や疑問、途中までの成果でも大歓迎です。大学や研究機関で活躍する研究者や大学院生との交流を通して、研究する楽しさや、新しいアイデアを見つけていただければ嬉しく思います。

また、大会初日の9月18日（金）には、市民公開講座（参加無料）を開催します。宇宙や生命に関する最前線的话题を、皆さんも一緒に楽しみながら学んでいきましょう。ぜひご参加ください。

さらに、小中高生ポスター発表の当日、9月19日（土）には、大学や研究機関の研究者、大学院生によるポスター発表も同じ会場で行われます。ぜひポスター会場で、研究者や大学院生との交流を楽しんでください。第一線で活躍する研究者も、皆さんの自由な発想や新しい視点に出会えることを楽しみにしています。

宇宙にワクワク、生命にドキドキ。

皆さんの自由な発想とチャレンジを、心から楽しみにしています。

日本宇宙生物科学会第40回大会
2026年9月18日（金）～20日（日）
北海道大学札幌キャンパス

大会長 藤田 知道

